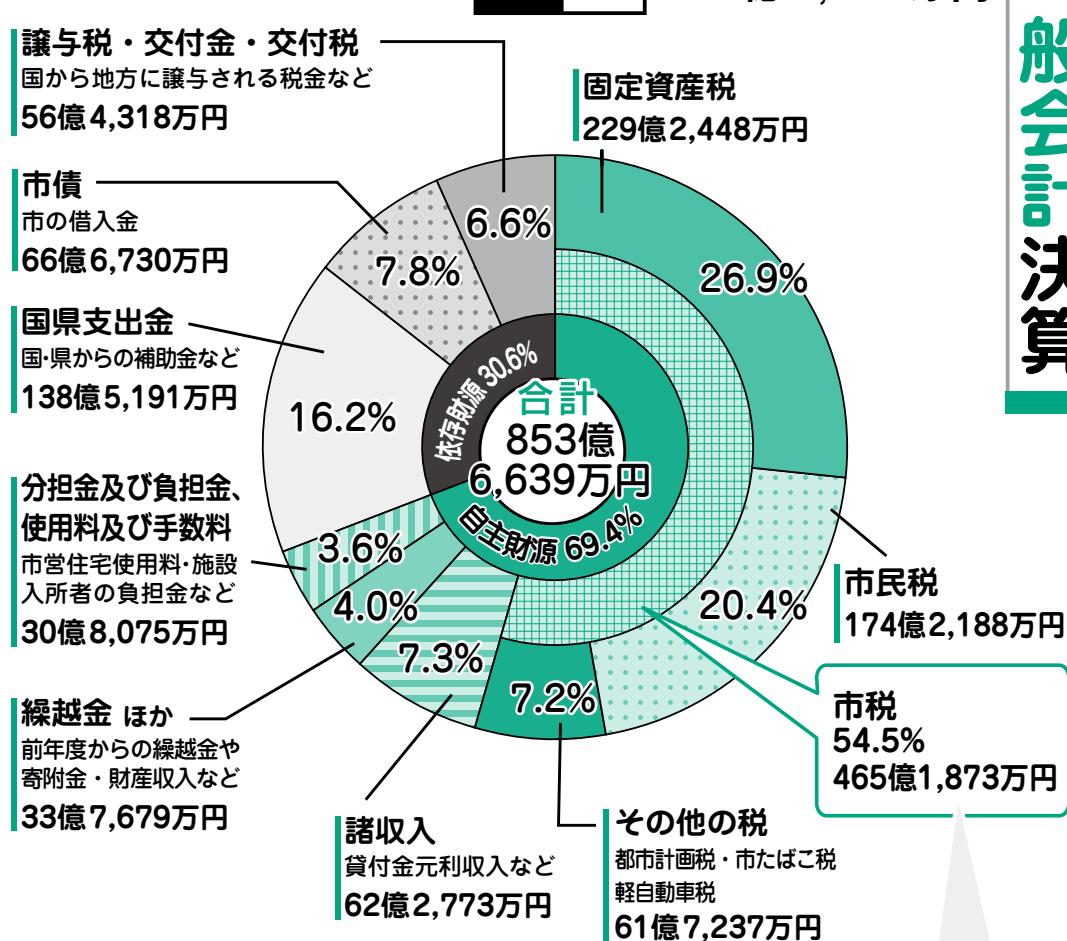


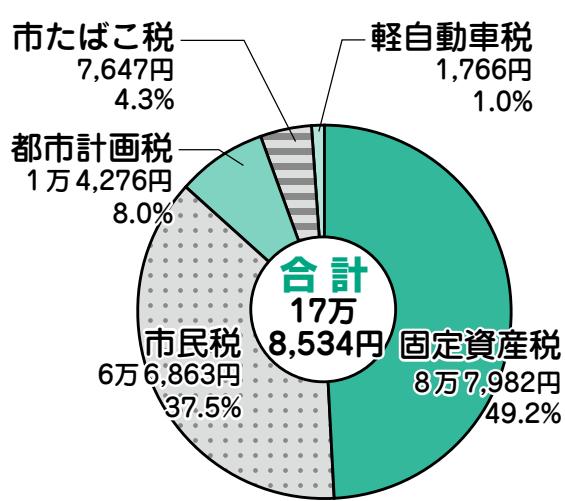


富士市の財政事情はどのようになっているのでしょうか？ あわせて皆さんのお金がこの1年間でどのように使われたのかを確かめてみましょう。

一般会計決算



市税収入を 市民一人当たりに換算すると 17万8,534円



※市民1人当たりの金額は、平成24年3月末時点の富士市の総人口（外国人を含む）26万559人をもとに計算しています（3ページも同じ）。

歳入の5割以上は皆さんの市税

歳入の5割以上を占めるのは、市民や企業の皆さんに納めていただいた市税です。平成23年度の市税の決算額は約465億円で、前年度に比べて約5億円の減少となりました。

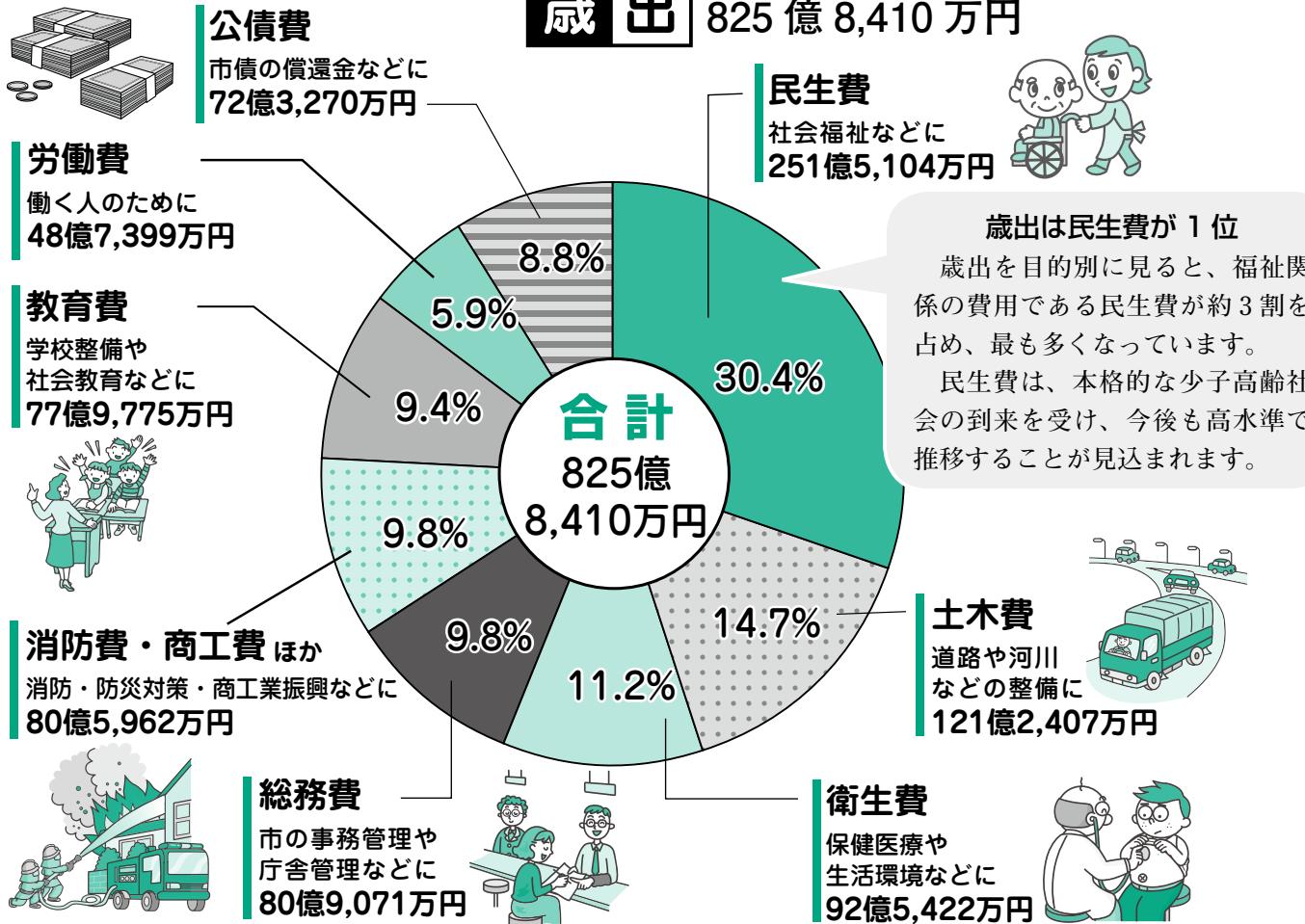
これは、市たばこ税・都市計画税・軽自動車税が約3億円増加した一方、東日本大震災や景気低迷の影響などにより、市民税・固定資産税が約8億円減少したことが主な要因に挙げられます。

歳出	歳入	用語の説明
年度内に使つたお金	年度内に使つたお金	
市が独自に徴収することができるお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など	市が独自に徴収することができるお金。市民税、固定資産税、使用料や手数料など	
国や県などから入つてくるお金。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲りかるお金	国や県などから入つてくるお金。国庫支出金、県支出金、地方交付税、地方譲りかるお金	
市が大きな建設事業などをを行うために、国や銀行などから長期にわたつて借りるお金	市が大きな建設事業などをを行うために、国や銀行などから長期にわたつて借りるお金	
特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金	特定の事業の財源として、国や県から交付されるお金	



歳出

825 億 8,410 万円



特別会計決算

歳入 519 億 2,188 万円
歳出 510 億 4,208 万円

特別会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	256 億 7,432 万円	252 億 3,875 万円
後期高齢者医療事業	35 億 9,297 万円	35 億 373 万円
介護保険事業	141 億 9,537 万円	140 億 8,156 万円
下水道事業	67 億 539 万円	66 億 3,274 万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	8 億 2,679 万円	8 億 1,071 万円
第二東名 IC 周辺地区土地区画整理事業	4 億 4,972 万円	4 億 4,441 万円
駐車場事業	7,468 万円	7,364 万円
公共用地先行取得事業	1 億 135 万円	1 億 135 万円

富士市には 19 の特別会計がありますが、表中では財産管理特別会計（全 11 会計）を省略しています。

企業会計決算

水道事業

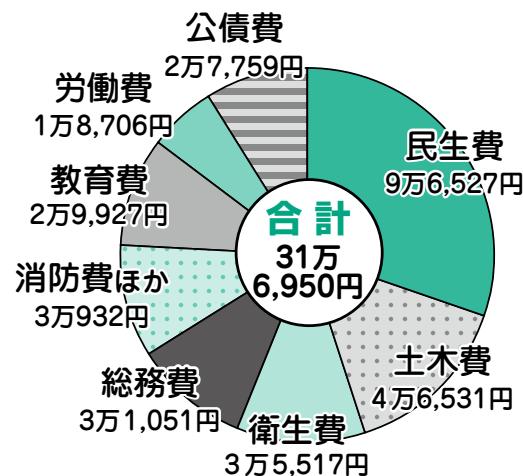
事業収益合計
29 億 898 万円
事業費用合計
26 億 9,639 万円
純利益
2 億 1,259 万円

病院事業

事業収益合計
128 億 6,052 万円
事業費用合計
126 億 2,231 万円
純利益
2 億 3,821 万円

歳出を

市民一人当たりに換算すると
31万6,950円



※国や県からの補助金などを活用して、市民 1 人当たりの市税収入の 1.7 倍以上の行政サービス（支出）を提供することができました。